

また、そのように考えるようになった過程は、

- ・ご自身の現在までのさまざまな体験
- ・体験を生んだ育った家庭の環境
- ・成長の過程での友人や知人からの影響
- ・収入を得るようになり勤務先の同僚や上司の影響
- ・本やテレビなどで、読んだり観たりして得た知識

その他、さまざまな要因で、
現在のような考えに至っているのでしょう。

ただ、その方の思い込みも多分にあるようです。

そこで今回は、あらためて、
お金との付き合い方を考えてみたいと思います。

お金の話をしてはいけないのか！？

私は、ファイナンシャルプランナー（FP）を、
生業（なりわい）としています。

初対面の方とあいさつをする時、
その方から、
「FPって、最近よく聞くようになったけど、
どんなお仕事ですか？」
と聞かれることがあります。

聞かれた方にもよりますが、
多くの場合は、
「お金の相談を受けています」
と、お話いたします。

すると、

- ・「そうですか」と怪訝な顔をされる方
- ・「お金ってなかなか貯まりませんね」と話される方、
- ・「実は……」と言って、
一瞬躊躇しながら意を結したように、住宅や相続など、
ご自身が現在抱えている「お金の問題」を、
初対面の私に話される方

など、さまざまな反応をしていただけます。

ただ私が「お金の相談」を言ったことに対しては、

- ・お金の話は人前でするものではない派

・せっかくだから専門家の話を聞いてみよう派
と、その人の持っているお金に対する考え方が、
2つに分かれていることも確かです。

後者の方は、
普通にお金の話をすることができます。

しかし、前者の方には、
漠然とお金の話はするものではない。
と思込んでいる方が多いように思います。

お金の話はしない方針の方

ここでいうお金は、
手持ちのお札に限らず、
ご自身が保有している、
国内外の現金や預貯金、株式や不動産など、
〇〇円と金額に換算できるすべてを
含めても良いでしょう。

お金の話をしていけないお考えの方の中には、
私がこのような方の話を伺った限りでは、

お金の話をすると、
ご自身の生活のすべて話す、
ご自身や家族の生活をすべてさらしてしまう。
と思込んでいる方がいます。

また、過去に、
お金にまつわる嫌なことがあった方もいます。

しかし、お金は、生活をしていく上でも、
ビジネスをしていく上でも、
欠かせないものです。
お金以外の話でも、
話をする相手の方との親密さによって
話す内容も変わってきます。

お金の話についても同じです。

ここは、お金の話をすることを好まない方も、
普通に話をさせていただきたいものです。

お金とのつきあい方がわからない

お金の話ができないと言えば、

ある方を介して相談にみえた方がいました。

相談の内容は、預貯金の仕方を教えてほしい。
というものでした。

なぜ収入があっても貯蓄が出来ないのか、

- ・毎月いくら位したら良いのか、
その金額がわからない
- ・お金は貯めていくのとよく聞くけど、
お金の貯め方を今さら人には聞けない
- ・そもそも、お金は怖いものと認識していると
いった理由でした。

勿論、私はその方に適した
貯蓄の方法を提案いたしました。

この方も

「私の相談をしなかったから、
何もしないまま年齢だけ経っていき、
貯蓄もできないでいた」
と、言ってみえました。

つまり、かたくなにお金のお話をする事に
こだわる方は、
単に、お金とのつきあい方がわからないのでは？

それでは、ご自身が損をするだけです。

お金とのつきあい方は単純

冷静に考えていただければ、
お金とのつきあい方は、極めて単純です

言い換えれば、

お金とのつきあい方は、
ご自身で決めれば、
お金はそのように、
付き合ってくれるのです。

家計を運営していくには、
・収入
・支出
・貯蓄
この3つです。

収入に応じて、
支出や貯蓄する金額を決めていけばよいのです。

ご自身がどのようにお金と付き合うのか決める

とはいっても、
同じ収入を得ていても、
ここでひと手間掛けるかによって、
その人とお金とのつきあい方は、
生涯変わってきます。

つまり、収入については、
年金を含めて生涯の収入の概算を知っておくことです。

支出も、
毎月いくらくらいお金を使っているのかも知っておくことです。

また、貯蓄の方法についても、
時間をかけて、金融商品の内容を知ることです。

- ・銀行への預貯金
- ・金融商品を使って株式や投資信託への運用
- ・不動産などへの投資 など

銀行への預貯金以外のほとんどの金融商品は、
元本割れをするかもしれないリスクがあります。

ご自身がどのようにお金と付き合うかによって、
元本割れはご免だと思えば、
銀行への預貯金で、
また、元本割れのリスクの容認度によって、
金融商品などを利用して、
運用をすることも可能でしょう。

すべてご自身で決めることです。

お金のせいにする功罪

私は、お金のことは何もわかりません。

お金を貯めようとしてもたまらない。

株式で失敗して破たんした人を知っているので、
私は、株はやらない。

という方がみえます。

言われていることは間違いないかもしれません。

しかし、このような方が、
私と話しているときに思うことは、

まず、お金は悪いもの。

また、悪いものの知識を身につけることはない。

従って、株式などの仕組みをご存じないし、
同じ金融商品である、
保険商品についても知識を得ようとしません。

言いすぎかも知れませんが、

ご自身で知識を得ることなく、
お金が悪い様に思い込んでいるのです。

お金にとっては、迷惑な話です。

お金の功罪はなく、

ご自身の功罪でしょう！

*:

■「人生の添乗員（R）」からのワンポイントメッセージ

*:

お金とつきあうには、

一定の知識がいります

ただ、この知識は、

普通に生活をしていくにも

必要な知識なのです！

*:

■人生の添乗員（R）牧野寿和のプロフィール

*:

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる

公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー

開業 17 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。
2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 900 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）協会 CFP（R）認定者

- ・1級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・福祉住環境コーディネーター
- ・総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<出版>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談を受けている方は、名古屋市内はもとより
愛知、岐阜、三重県、
ご紹介をいただいて、首都圏や関西にも
足を延ばす機会が増えてきました。

「人生の添乗員（R）」は、どこまでも行きます。

他人を気にすることなく、
相談者ご自身にとって
有益な提案を心がけています。

*:

■編集後記

*:

お金ってなかなか貯まらない！

という方がいます。

ひょっとすると、
その方は、
その家庭の家計運営に即して、
いくらずつ貯めたら良いのか、

適正な金額を、
計算してみても良いかもしれませんね！？

【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

来週もご愛読のほど、
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

■ 【人生の添乗員(R)】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野FP事務所合同会社 代表社員 牧野寿和
〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。
こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで
お願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野FP事務所合同会社 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。
ご自身の責任でご判断下さい。
